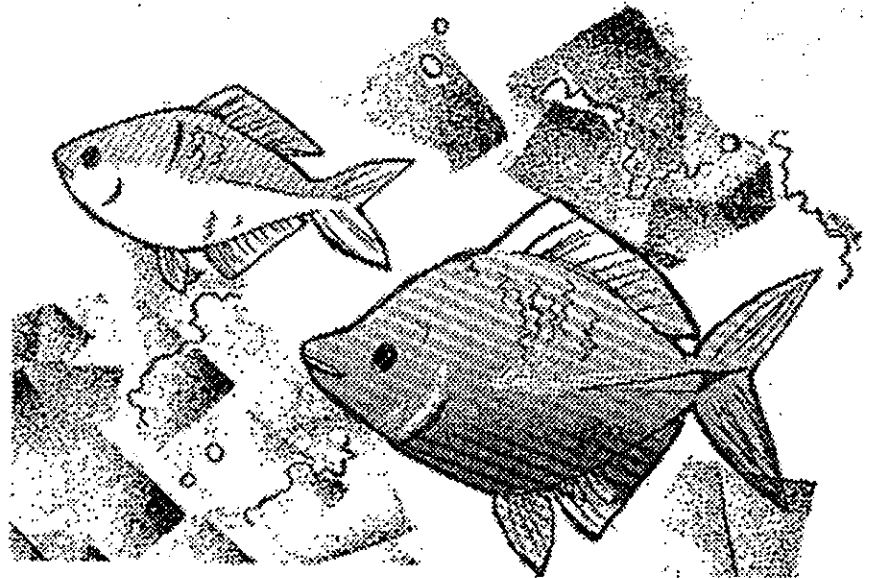


# い〜わ 河内の風

No.4 2005年8月



- 特集「環境保全活動支援事業報告～支援団体のその後～」・・・2
  - 環境保全活動支援事業って何？・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
  - エコレンジャーぷろじえくと 活動開始！・・・・・・・・・・・・3  
(2005年度支援団体 親と子のいんた〜ねっと YAO)
  - エコブック・ネットの活動と環境支援事業との関係・・・・・・・・4  
(2003年度支援団体 エコブック・ネット)
  
- 第20回 市民環境講座報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
  - 「なるほど！まちづくりってそういうことだったのか！！」・・・・・・・・5
  
- 「環境アニメイティッドやお」情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

・AG（生活環境・食の循環・自然環境・環境教育・エコツーリズム・  
企業環境、広報）にご参加ください！  
・環境アニメイティッドやおにご入会ください（団体でも個人でも事業者で

発行元

環境アニメイティッドやお・広報委員会

HP <http://www.eco-ani-yao.org/>

E-mail: [eco\\_ani\\_yao@hotmail.com](mailto:eco_ani_yao@hotmail.com)

事務局（八尾市環境総務課）TEL24-9359

# 特集 「環境保全活動支援事業報告 ～支援団体のその後～」

## 「環境保全活動支援事業」って何？

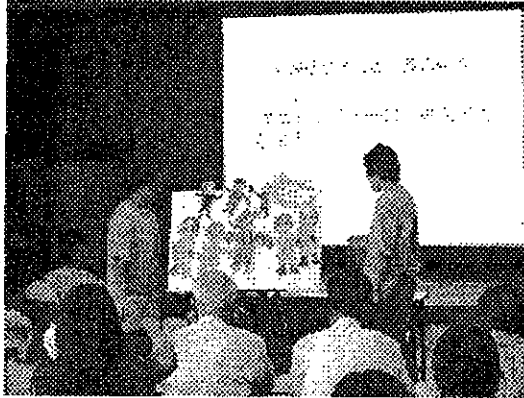
### ○ 環境保全活動支援事業とは

八尾市内で環境について活動している市民団体やこれから活動していこうと考えている団体を支援する事業です。2003年から始まり今年で3回目を迎えました。

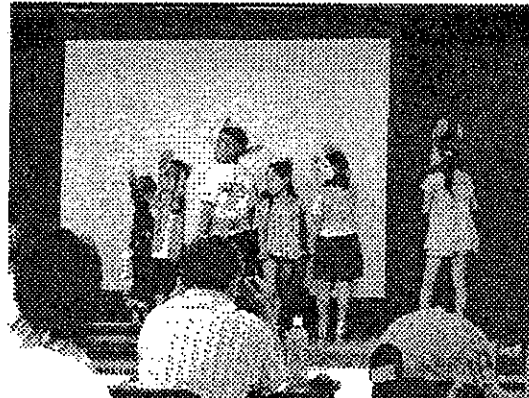
全体の流れとして、事業説明会（公開レクチャー）を開くなどして応募団体の募集を行い、応募した市民団体には公開選考委員会（公開プレゼンテーション）で選考委員と市民の皆さんの前で発表をしてもらい、選考を行います（写真①・写真②）。選考で選ばれた団体に支援金を支給し、年度末などに成果発表会（エコ・エコー交流会）として支援団体の活動報告を行ってもらいます。

上記に加えて、今年度から市民の方を対象に八尾の市民活動がより活発になるよう、新たな環境テーマの提案・提言を募集しました。今年度は「魅力ある八尾環境まちづくりへの提言」がテーマでした。

また、応募を通じて支援金以外に情報提供・ネットワークづくりの支援を行います。



写真①  
親と子のいんた～ねっと YAO の発表



写真②  
畑で育て!!おひさまっこ♪子♪己♪.CO の発表

※ 写真①・写真②：今年度の公開プレゼンテーションの様子

### ○ これまでの支援団体

これまでの支援団体は、次のとおりです。

2003年度	2004年度	2005年度
ニッポンパラタナゴ 高安研究会	神立里山保全プロジェクト	親と子のいんた～ねっと YAO
エコブック・ネット	環境イベントサポーター	NPO 法人 やお市民活動ネットワーク
はなな	絵本プロジェクト	エコライフスタイルグループ
やお活き活き会議	高安山 エコミュージアム研究会	畑で育て!!おひさまっこ♪子♪己♪.CO
ガーベッチ of ライフ	八尾おやこ劇場	緑の少年団「いちよう」

### ○ 支援団体は、その後どうなった？

選考決定後、各支援団体で楽しい活動を展開しています。次の3頁・4頁にこれまでの支援団体のその後の活動報告を掲載しています。また今号と次号の掲載団体の中から、今年度のエコ・エコー交流会（9月上中旬頃の開催予定）でその後の活動を発表してもらい、今年度の支援団体の皆さんと交流会を行います。

## エコレンジャーぶろじえくと 活動開始!

それは「環境をテーマにした事業に助成金が貰えるらしいよ。どうする？」から始まりました。ちょうど、その前に「107+1～天国はつくるもの～」(総指揮・監督 てんつくマン 2002)というドキュメンタリー映画の上映会があり、楽しく環境と関われることを考えていた時期でした。

何か面白いことができそう、申請してみよう、と決まって申請書類をさっそく提出。予算書等のややこしい書類が要らなかったのも、結構気軽に申請書類が作れました。

申請したら、次に待ち構えているのがプレゼンテーション。親と子のいんた～ねっとYAO的プレゼンができるといいね。「YAOフルパワー」のパネルシアターを中心にもっていこう。全体の流れはパワーポイントでやってみよう、という事に決定。と、いうものの、パワーポイントなんて使った経験ゼロ。

でも、やればできるものです。おかげでできる事が一つ増えました。

申請書の段階では、とりあえず形を取り繕った感じでしたが、プレゼンを組み立てていく段階で、実際にやりたいこと、出来そうなことが整理されてきました。あってよかったプレゼンって感じです。

そして、当日。親と子のいんた～ねっとYAOのメンバーも一般審査員として参加。心強い応援でした。結果発表は、通知表を全員の前で広げられるみたいでドキドキハラハラ。

結局、参加団体すべてが助成金を受け取れることになってめでたしめでたし。

もちろん、親と子のいんた～ねっとYAOも助成金をゲット! そのうえ、なんと最高得点! やったね!

さてさて、助成金をもらったからには、活動をしなければ。。

親と子のいんた～ねっとYAO的エコ活動、名づけて「エコレンジャーぶろじえくと」

まずは、恒例のキャンプをゴミゼロ目指して開催。そして、『やんや情報』もエコな記事が増えたような。。

プレゼンで発表した「地球洗隊エコレンジャー」のパネルシアターは、幼児サークル等で好評上演中。

2006年3月4日(土)八尾天満宮で空凜(からりん)まつりを開催! 環境に優しいイベントを目指します。

そして、マイ箸普及について、ここでもアピール。

とっても気軽に使い捨てている割り箸。日本では、1年間に200億ゼンの割り箸が使われているそうです。その割り箸の90パーセントは、中国からの輸入だとご存知ですか? それも間伐材ではなくて、森林の木を割り箸用に切り倒して作られています。中国の砂漠化の一因を割り箸が担っていたのです。

中国で植林する事も大切。でも、もっと自分たちが手軽に出来るかもしれないこと。

それが、割り箸をなるべく使わない事です。(ゴミの削減、CO2の削減にもつながるよ)



たとえば、お弁当を買う時にお箸を断りませんか?

家で食べるなら、お箸が使えますよね。

職場にマイカップを置いているように、マイお箸を置いてあったら職場でも割り箸を使わずにすみますよね。マイ箸を持ち歩くのは、ムツカシイかもしれないけれど、こういう事からなら始められそうでしょ、マイ箸。

お弁当屋さんへ提案!

「割り箸要りません」のお客さんに「NO! レジ袋ポイント」みたいなポイント優待をしませんか? 「うちでやってみよう」というお弁当屋さん、ぜひやんや編集部までご連絡を! 『やんや情報』に掲載します。

©やんや編集部(川田宅) ☎/FAX 0729-92-7120

# エコブック・ネットの活動と環境保全活動支援事業との関係

2003年度支援団体 エコブック・ネット

(文責：川辺義則)

## これまでの活動

環境問題というと難しく考えてしまいがちになります。また、環境分野における技術の進歩はとてもはやく、「自分の行った行為が環境に対してどういった影響をもたらすのか」、「物を大切に使う」といった心が育たないまま、目の前の問題だけが解決していく社会になりつつあるように感じます。

そこで、これからの時代を担っていく子どもたちと、そのお父さんお母さんの世代にむけて、環境問題を身近な問題として考えていただくきっかけになればと、環境やごみ問題をテーマにした絵本作りを始める為、エコブック・ネットを立ち上げました。

最初に環境保全活動支援事業で支援を得て、絵本づくりのメンバーを集め、たくさんの支援をいただき、環境絵本「パッカーくんをたすけるぞ」を完成させました。

その後、絵本の発表を行い新聞や地元ラジオ局にもとりあげられ、たくさんの方に絵本を読んでもらうことができました。

次回作として環境保全活動支援事業参加団体のニッポンバラタナゴ高安研究会とともにニッポンバラタナゴ（八尾市、高知、九州の一部にしか生息していない絶滅危惧種の魚）の生態についての絵本を作成中。また将来的にNPO法人化も視野に入れながら、子ども達に向けて絵本づくりを続けていこうと考えています。



こんな感じで打ち合わせしています

2003年9月 公開プレゼンテーション

14団体の発表があり支援事業として選ばれる。

プレゼンテーションで工夫したことは、出来るだけ絵本のイメージを伝えるためにパワーポイントというソフトを使って、画像を見て頂きながら発表しました。準備としては、ソフトが使いえなかったので、パソコン1日講座を受講したことやプレゼンテーションの本を1冊読んで勉強しました。

2004年3月 エコ・エコ交流会

公開プレゼンテーション参加団体の活動報告。これまでの取り組みについて発表。

環境保全活動支援事業5団体の活動報告でそれぞれの団体の活動内容や工夫を知ることができ、大変勉強になりました。また、それぞれの団体と交流することができ、現在作成中の企画（ニッポンバラタナゴの絵本）がここで生まれました。

## 環境保全活動支援事業に参加した

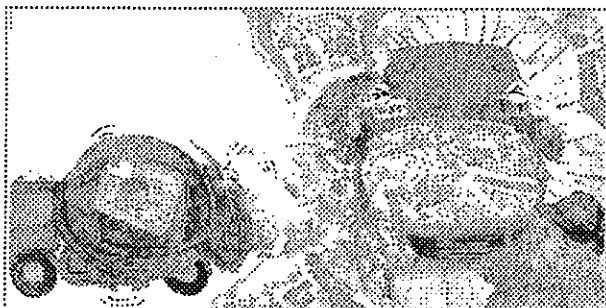
環境保全活動支援事業に参加してよかったことは、支援金を受けることにより責任感が出て行動的になったこと、参加団体をはじめ多くの方々に出会い協力していただいたこと、新しいことにチャレンジできたことなど、たくさんありますが、すべてよい経験になりました。すばらしい事業ですので、参加者が増えてネットワークがどんどん広がっていくことを期待しています

エコブック・ネットへのお問い合わせは・・・

電話 0729-93-3353 八尾市現業労働組合内 担当 川辺義則

Eメール ecobooknet@yahoo.co.jp

ホームページ <http://ecobooknet.infoseek.ne.jp>



これ以上ごみを食べれないよ

# なるほど！まちづくりってそういうことだったのか！！

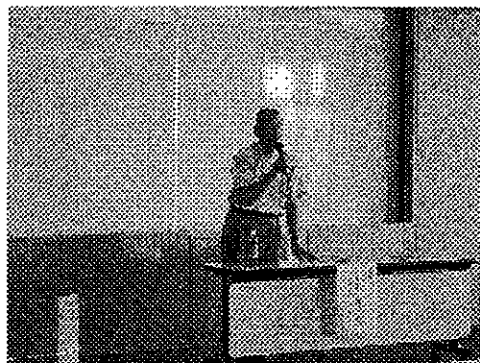
7/16 (土) 14:00 から八尾市役所本館 6 階 大会議室にて市民環境講座が開催されました。「あそび心のまちづくり」と題して平野・町ぐるみ博物館の取り組みについて、講師の川口 良仁さん (平野の町づくりを考える会) にお話をいただきました (写真①)。今回の講座で感じたことを以下の点にまとめてみました。

## 1. 平野の町づくりを考える会とは

この団体は、南海平野線の廃線による南海平野駅舎の保存運動により立ち上がった団体です。

平野は、太閤秀吉が大阪城を築城する前から平野郷として形成されていた歴史あるまちで、この団体は平野にある地域の文化資源 (町家などの建築物など) を無料で開放し、まちぐるみで博物館として取り組んでいるなど、多彩な活動を繰り広げています。

また 10 年ごとに団体の活動をビデオにまとめており、活動記録を映像でまとめているという特徴があります。



写真① 講師の川口 良仁さん

## 2. まちづくりとは

講座では団体の活動記録をまとめたビデオを上映しました。その中で活動を通じてまとめた“まちづくりの 3 原則”として、1 つに「おもしろさ」があり、おもしろいものには「いいかげんさ」が必要であるというのが 2 つ目の原則だそうです。そして 3 つ目に「人のフンドシ」として人の力を借りることが必要だということでした。また“おもしろいことはいいかげんにしたらよい”これがあそび心ではないかというコメントが印象的でした (図 1)。

次に、大阪は万博以来、奇抜な建物やイベントなしには成功しないという発想があったが、そこから脱却し、なくすことから、まちを「目に見える観光地」にするのではなく、まちづくりには目に見えないものを感じる“感風”が大切であるという話を聞いて、なるほどと感じました (図 2)。

いち個人がフリーになって集まれる場所が意外に少ないという話には個人的に共感しました。さらに今まちづくりに求められているのは、コミュニティが崩れてしまった時代の中で、もう一度みんなで遊ぶことから、リアリティーのある人間関係をつくる必要があることをお話されていました。

まちづくりは“世代を越えた交流”と“まちの再発見”という原点を創ることだという話を聞き、私個人が参加している環境団体でも同じように原点として取り組んでいきたいと感じました。

最後に、講師である川口 良仁さんに今回貴重なお話をさせていただきました。ありがとうございました！ (文責：事務局 新福)

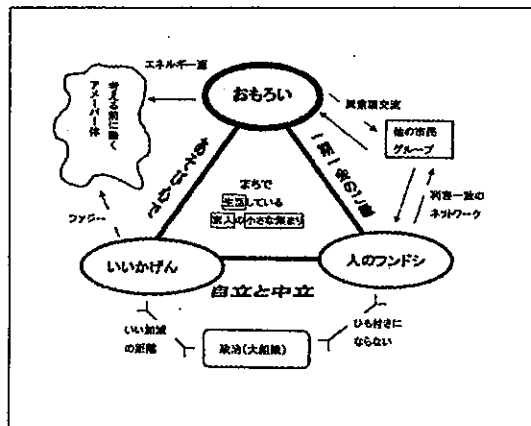


図 1

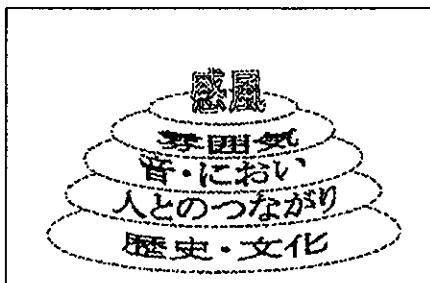


図 2

今回の講座配付資料が若干ながら、残っています！  
お求めの方は、表紙 (1 頁目) の発行元にご連絡ください！！  
(郵送料は自己負担)

# 「環境アニメイティッドやお」情報

## 1. 環境イベント（11月開催予定）の内容がほぼ決定しました！！

環境イベントの名称・企画ができあがりつつあります。皆様のご協力をいただきぜひとも成功させようと、現在、検討を重ね準備しているところです。

環境イベント名称)

「八尾が大好き いきいき八尾環境フェスティバル2005」～甦れ ひと まち みどり かぜ～  
とき) 平成17年11月12日(土)～13(日) ところ) 大阪経済法科大学

主催：環境アニメイティッドやお

共催（予定）：大阪経済法科大学・八尾市・八尾市教育委員会

後援（予定）：八尾商工会議所、八尾産業クラブ連合会、中小企業家同友会八尾支部

### 11月12日(土) 午後1時(開会)

○オープニングセレモニー

司会 越智 和憲 (元NHKチーフアナウンサー・TVキャスター)

○八尾市高校生環境サミット(プレゼンテーション)

八尾高校、八尾翠翔高校、山本高校、八尾北高校、清友高校、金光八尾高校

○環境問題シンポジウムー里山保全とパートナーシップによるまちづくり

パネリスト (予定)

河上 邦彦 氏(橿原考古学博物館前館長)

笹谷 康之 氏(立命館大学助教授)

加納 義彦 氏(ニッポンバラタナゴ高安研究会)

前 圭一 氏(大阪経済法科大学教授)

コーディネーター 能塚 正義 氏(大阪経済法科大学教授)

○環境関連商品・技術の展示(両日)

○アジアの歌謡・舞踊ショー、お国自慢音頭ショー

### 11月13日(日) 午前10時～午後3時30分(閉会)

○環境取組団体の展示 自然環境、生活環境・食の循環、エコツーリズム  
企業環境、環境教育、広報活動

○リサイクル・リユース及び環境関連商品の即売会

○環境にやさしい食材の試食会

○写真展示(両日)と写真展表彰会

環境イベントテーマ「ひと まち みどり かぜ」に関する写真作品を募集中!

プレ・イベントでの高安山ウォーキングの撮影会

## 2. 今後のAGおよびイベントの日程

AG 第7回エコツーリズム 8月8日(月) 18:00～ 八尾市役所本館603会議室  
第3回環境教育グループ 9月1日(木) 18:30～ 八尾高校  
第6回企業環境グループ 9月9日(金) 18:00～ 未定

市民環境講座

第21回「パートナーシップによる里山保全活動」、講師：三宅英隆氏

8月6日(土) 14:00～ 八尾市役所本館6F大会議室

エコ・エコー交流会(環境保全活動支援事業の支援団体交流会) 9月 開催予定